



社会福祉
法人 奈良市社会福祉協議会

ならし 社協だより

第2号

平成21年
11月1日発行



第30回奈良市社会福祉協議会総会を開催しました。

～会長より永年にわたり社会福祉に貢献された方々に表彰状と感謝状が贈呈されました。～

* 目次 *

だれもが安心してくらせる
「福祉のまちづくり」を目指して

- 2 …会長就任のご挨拶
- 3 …奈良市社協はこんなしごとをしています
- 4 …赤い羽根共同募金
～地域の福祉、みんなで参加～
- 6 …あなたのまちの地域福祉活動
～見守りネットワーク活動とは～
- 8 …情報発信！
～子どもに安全・安心のまちづくりを目指して～
- 10 …福祉ホットライン
- 11 …音楽療法の現場より
- 12 …「奈良市野鳥の森」の鳥たちは今!
第26回ふれあい大会のご案内 他

会長就任のご挨拶



社会福祉人

奈良市社会福祉協議会
会長 福井 重忠

このたび、野崎善男前会長のご退任にともない、奈良市社会福祉協議会の会長に就任いたしました福井重忠でございます。

もとより、微力ではございますが皆様方のお力添えをいただき、会長の職務を全うして参る所存でございますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、今日の地域社会は、少子高齢化や核家族化による家族機能の低下に加え、昨今の経済不況による雇用状況の悪化等の要因により、生活不安の広がりという大きな課題に直面しています。

このような状況の中、当協議会は、誰もが安心して暮すことができる福祉のまちづくりを推進することをその使命とし、今日、地域社会が抱える様々な福祉課題の解決に向け、住民の皆様方とともに更なる事業充実に努め、地域に開かれた公共性と民間性を持ち合わせた魅力ある団体として、住民の皆様方からより一層信頼いただける組織づくりを進めて参ります。ともに支えあうという「共助」の心を基調とし、役職員一丸となつて地域福祉の推進をはじめさまざまな課題に取り組んで参る所存であります

賜りますよう心よりお願ひ申し上げます。

第30回奈良市社会福祉協議会総会を開催

平成21年9月7日（月）於：なら100年会館中ホール

奈良市社協会長より永年にわたり社会福祉に貢献された方々に表彰状（113名 6団体）と感謝状（8名 5団体）が贈呈されました。（表紙写真）

式典には来賓として奈良市長、奈良市議会議長を迎え、また記念講演では、植村牧場株式会社代表黒瀬礼子氏に「共に働き 共に生きる ~小さなまちの牧童たち~」と題してご講演いただき、盛大な総会となりました。



奈良市社会福祉協議会では、任期満了に伴い九月十日付けをもちまして
会長 野崎善男
副会長 田中喜隆
常務理事 寺林康博
が退任いたしました。
新たに九月十一日付けで
会長 福井重忠
副会長 上田和利
常務理事 楠田千之助
が就任いたしました。



記念講演では、黒瀬氏と知的障がいを持って働く仲間たちとのエピソードの数々・・・そこには、ともに歩んできた深いキズナがあることを教えてくださいました。

奈良市社協はこんなしごとをしています



今回は、老人福祉センター（東老春の家・西老春の家・北老春の家）の紹介をします。

～ 市内に住む東さん（仮名：70歳）と西さん（仮名：60歳）は、初めて北老春の家にやってきました～

職員の北くん（仮名）



こんにちは。
ここは高齢者の方に楽しく過ごしていただくための施設で、
奈良市にお住まいの60歳以上の方にご利用いただけます。

こんにちはー。初めて来たんですけど、
ここはどういう施設なんですか？



東さん



はい。当施設をご利用頂くには
「奈良市老人福祉センター利用証」が必要です。
事務所の受付ですぐに発行できますので、免許証や保険証など
住所と年齢の確認できるものをお持ち下さい。

何か証明がいるんですか？



西さん



お風呂に入ったり、カラオケや囲碁・将棋などができます。
主催の教室もいろいろありますし、
自主グループの活動も盛んですので、興味があればご参加ください。
また、各種ご相談に応じたり、
コンサート・講演会・健康相談など様々な催しも行っています。

わかりました。
それで、ここでは具体的に
どんなことができるのですか？



東さん



そんなことはないですよ。
おひとりで来られて、
ここで友達になられた方も大勢いらっしゃいますし、
どうぞ心配なさらずにぜひお越し下さい。

へえー。いろんなことができるんやねえ。
お風呂も入れるし、一日ゆっくりできるなあ。
もっと早く来てたらよかったわあ。
でも、一人やとちょっと行きづらそう…



西さん

例えば、こんな過ごし方があります



- ・カラオケグループで部屋を借りて、思う存分カラオケ！
- ・娯楽室で囲碁・将棋
- ・お風呂に入って、食事して、コンサートを楽しむ
- ・シルバーコーラスに参加して
みんなと一緒に懐かしの歌を歌う（東老春・西老春）
- ・防災のつどいに参加してもしもに備える。（東老春）
- ・卓球でいい汗かいて、お風呂でさっぱり（西老春・北老春）
- ・年末の芸能発表会に向けて、練習、練習。（北老春）
(ハーモニカ・太極拳・3B体操など)



マンスリーコンサート（ジャズ）の様子（北老春の家）

開館時間

午前9時より午後5時

（浴室）日曜日、火曜日、水曜日、金曜日

午前11時より午後4時（4月～10月）

午前11時より午後3時（11月～3月）

休館日

（1）毎週月曜日

（2）国民の祝日の翌日

（3）12月29日から

翌年1月3日まで

・東老春の家

奈良市法蓮町1702-1

TEL 0742-24-3151

・西老春の家

奈良市百楽園一丁目9番13号

TEL 0742-41-3151

・北老春の家

奈良市右京一丁目1番地の4

TEL 0742-71-3501

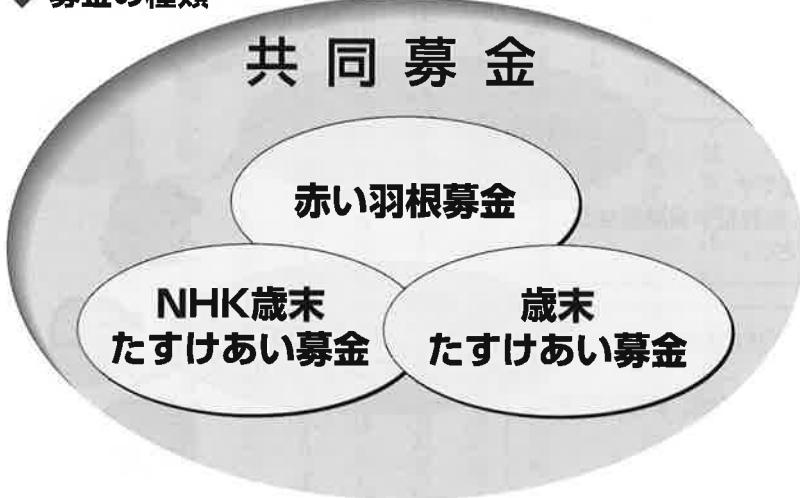
赤い羽根共同募金～地域の福祉、みんなで参加～

今年も10月1日から

「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに、共同募金運動が展開されています。このコーナーでは、知っているようで知らない共同募金についてお伝えします。



◆ 募金の種類



◆ 募金の方法

	内 容
戸別募金	自治会などを通じて寄付をお願いする募金
街頭募金	人通りの多い駅前などで募金箱を持って呼びかける募金
法人募金	企業や商店などに社会貢献の一環として寄付を呼びかける募金
職域募金	企業や団体などで働いている方々に寄付をお願いする募金
学校募金	福祉教育の一環として小・中・高校などで児童・生徒が自主的に行う募金
興行募金	イベントやチャリティ活動などで寄付を呼びかける募金
その他	募金機能付き自動販売機など



赤い羽根と言えば共同募金、共同募金と言えば赤い羽根というほど、皆さまざま存知の赤い羽根ですが、そもそもなぜ、「赤い羽根」を使うようになったのでしょうか。むかし、アメリカの先住民族の間で勇者のグループに属したい若者は、生きたままの鷺の羽根をとつて勇者の証を示しました。その羽根は赤く染められ、部族全体の福祉に対して責任を持つ者の証になりました。このことから、アメリカで赤い羽根を使うようになりました。日本でも第2回目（昭和23年）の運動から使うようになりました。当初は、寄付をしてことを表す印として使われていましたが、現在では、「共同募金」のシンボルとして広く使われています。

◆ ちょっと教えて
～なぜ赤い羽根が使われるの～

2,521万663円(奈良市)

昨年の募金実績

みなさまからの募金は奈良県共同募金会で集約し、県の配分委員会を通して県内の福祉施設・団体・NPO法人・社会福祉協議会へ助成されました。本市においても、ふれあいサロン活動や給食サービス活動、学校週5日制事業や子育て支援活動、見守りネットワーク活動などの地域福祉活動に使われています。

(見守りネットワーク活動については、P6～P7「あなたのまちの地域福祉活動」のコーナーで紹介しております。)



◆ 共同募金とは

私たちの地域でいきる募金

社会福祉法に定義されている共同募金は、奈良県内で集められ、県内の福祉事業に使われます。（ただし、国内の災害支援金を除く）つまり共同募金は、寄付した方々の地域でいきる募金です。

ポイント2 社会福祉活動の大きな財源

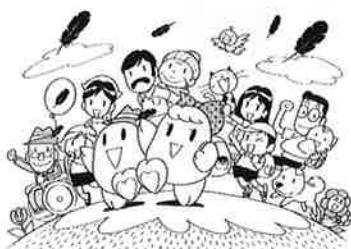
今日の社会福祉は単に制度や施策の充実を図るだけでなく、住民主体の様々な福祉活動を積極的に取り組むことが必要です。しかし、住民による地域福祉活動やボランティア団体、NPOといった民間の社会福祉活動を進めるためには、その活動を支える財源が必要です。そして、この様な住民主体による民間社会福祉活動を財源面から支援することが、共同募金の大きな役割です。

ポイント3 じぶんの町を良くするしくみ

共同募金に寄付する人も、その善意の助成を受け地域福祉活動に取り組む様々な団体や施設も、自分たちのまちをより良くしたいという共通の願いがあります。

「じぶんの町を良くするしくみ」

共同募金はみなさまの願いを受け、みなさまの活動を応援する募金です。



あなたのまちの地域福祉活動

このコーナーでは、地域福祉活動の具体的な内容を紹介します。
今回は、「見守りネットワーク活動」についてです。

お問い合わせは
福祉課 地域福祉推進係

四〇七四一一一〇一五五一五まで。

あなたのまわりにこんな人はいませんか？



見守りネットワーク活動とは

見守りネットワーク活動とは、主に高齢者世帯を対象として声かけなどの挨拶や訪問などを通じた見守りと、コミニティや買い物などのちょっととした生活の手助けを近隣住民が相互に行う活動です。

「近所づきあい」という言葉が軽んじられてくる今日、昔はあたりまえであったこのようなことも活動として取り組まないといけない時代になっています。

誰かが手を差し伸べることで、安心して暮らせる方は皆さん の近くにもたくさんおられます。

本市においては、地区社協を中心に見守りネットワーク活動に取り組まれています。

こんなことが可能になります

①早期発見と緊急時への対応

日常的に見守ることで、体調の急変や事故などの緊急事態が発生したとき、早期に発見することが可能となり、その結果問題を最小限に抑えることができます。

②福祉情報の提供

ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯には、福祉サービスなどの情報が不足していることがあります。この活動を通じて、必要な情報やサービスを提供する機会を創出することを目指しています。

こんな活動を行います。

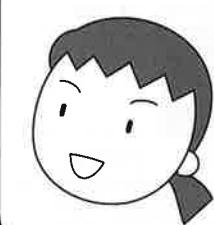


③地域社会からの孤立防止

困りごとや生活課題を抱える世帯は地域社会から孤立する傾向が強いと言われています。見守り活動を通して、このような世帯を支え、地域社会からの孤立防止を図ることができます。

④安心して暮らせるまちづくり

この活動を通じて、地域の中にある様々な福祉課題を発見し、お互いに支え合いながら問題の解決に向かう事ができます。」のようなことが、高齢者が安心して暮らせるまちづくりにつながります。



最後に

今後、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯はますます増加しており、近所づきあいが希薄な今日、見守りネットワーク活動の必要性はますます高まるものと思われます。（最近では、高齢者のみを対象とせず、障がい者世帯などにも対象が広がっています。）

私たちが住む地域には、誰かがちょっととした手を差し伸べるだけで、いつまでも住み慣れた家（地域）で暮りすことができる方がたくさんおられます。現在の福祉制度やサービスでは対応できない日常的な見守りや声かけなどの支援には、「近所の底力が必要となります。

「住み慣れたまちを、住んでよかつたと思えるまちへ」

私たち社会福祉協議会は、皆さんと一緒にこのよしな活動を進めています。

情報発信！

～子どもに安全・安心のまちづくりを目指して～

このコーナーでは、社会福祉に関する様々な情報を、実際の現場の声を交えて皆さんにお伝えしていきます。

今回は、富雄地区の「安全・安心のまちづくり」を目指した活動を取り上げてみたいと思います。

子どもの安全が脅かされる場面は日常生活の中にも多数あります。富雄地区での地域の取り組みを参考に、子どもが安全に安心して暮らせるまちづくりについて一緒に考えてみましょう！

富雄地区で地域活動を実践しておられる安達さん・飯塚さん、大西さんにお聞きしました。

「安全・安心のまちづくり」をテーマに掲げておられますかが、その思いについてお聞かせください。

安達 私が「安全・安心のまちづくり」の実現に向けて強く思いを寄せるようになったのは、平成16年11月に起つた「奈良小1女児殺害事件」がきっかけになっています。私があの事件を振り返る時、「犯罪をさせてしまった」という思いが強くあります。その危機感が私の活動の原点となっています。



富雄地区自治連合会長の
安達孝雄さん

事件後、集団登下校が始まられ、地域の方々が中心となって見守り活動が行われましたが、その活動を通じて、良かったと思えるエピソードをお聞かせ下さい。

安達 ある卒業生からもらったハガキには『僕たちは卒業しましたが、在校生はリーダーとしても未熟な部分もあると思うので、見守ってもらいたい』



富雄地区社会福祉協議会長の
飯塚晃弘さん

と書かれていました。短い文章でしたが、そこには下級生への思いやりや気遣いというものを感じ取ることができました。人間の根本である「他人への思いやりの心」を育んだこと、これこそが集団登下校による地域の教育力だと思いました。

また、最近では、いくら見守りのためとはいっても大人が声をかけたりすると、不審者と間違われてしまふこともあります。子どもの見守り活動 자체も難しい社会になつたと思います。その点では、富雄地区の子どもたちは、集団登下校で普段から地域の人と接しているので、「あの人は不審者じゃない」という顔見知りの関係ができる



元富雄小学校PTA副会長で現在富雄地区自治連合会事務局の大西潤子さん

飯塚 開始から5年が経つて、子どももすいぶん成長しました。地域の人も子ども達もよく挨拶するようになつ

富雄北小学校 集団登下校見守り活動における4つの理念

四つの理念

【子どもの安全】
保護者の信託に応える
子どもを一人にしない
被害者にさせない

【子育て支援】
保護者責任と地域
少子化対策
サザエさん家族

【地域再生の手段】
地域のつながり回復
地域の教育力再生
地域の自己改革

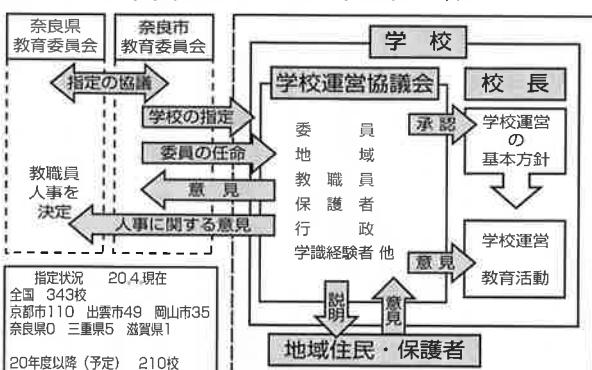
【学校支援】
学校の外は地域が守る
教職員の教育専念
学校と地域の協働

集団登下校も含め、子どもに安全・安心のまちづくりを進める上での課題とは？

安達 私は、集団登下校見守り活動における4つの理念というのを掲げています。この理念の実現と地域の教育力

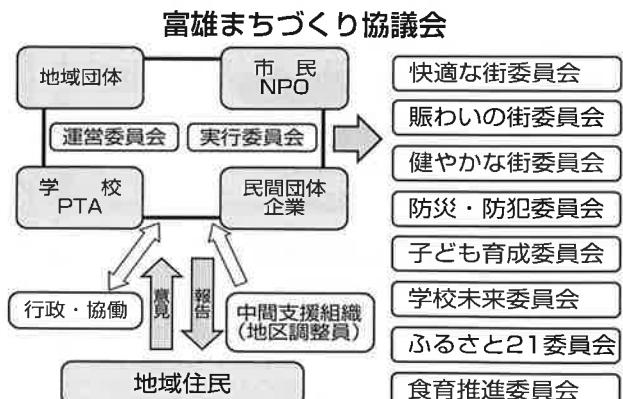
たし、そこから顔見知りの関係ができます。それがすごく楽しいです。中に見守り活動をしていたボランティアにお礼状を送る子などもいます。

富雄コミュニティスクール



地域に開かれた信頼される学校の実現を目指しています。地域の創意工夫を生かした特色ある学校づくりが進むことで、地域全体の活性化も期待されます。

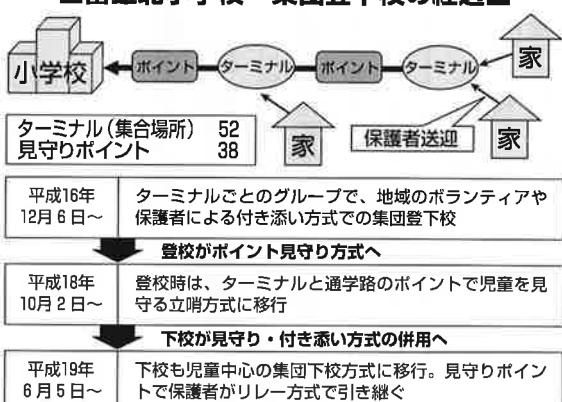
安全・安心のまちづくりに向けて活動されている皆さんのはん動力は何ですか?



住民の総意を反映させる組織の必要性から考えられています。住民が共有する仕組みづくりと協働による課題解決を目指します

を発揮するため」「「まちづくり協議会」と「コミュニティスクール」という2つのステージを準備しました。これを今後発展させていく」とが、本当に富雄地区の安全・安心のまちづくりにつながっていくと思っています。

■富雄北小学校 集団登下校の経過■



大西 最近私は、富雄地区での食育運動にかかわらせていただいています。そこで出会った子どもが、運動会などの地域行事の時にお手伝いをしてくれ

飯塚 懇親的精神ではなかなかこういう活動は続かないと思います。また、ボランティアに犠牲を強いられる時代でないと思います。純粋に地域が良くなることを願うことが大事で、みんなが楽しく前向きに手を組み、そしてみんなで子どもの成長を楽しむという社会にしていかなければなりません」と思いました。

ん。といつゝとは、生きるために人の
お世話をするとといつ考え方があつてち
いと思想います。地域での活動は、私
にとつては生きがいです。子どもたち
が『おはよ』といつてくれる言葉に
励まされ、また明日も頑張のうとい
気になれます。

大西 子どもが成長した時に、もしかしたら「子どもは富雄地区にいないかも」されません。それでも他所に「私が居た富雄地区はもう一つ所だったよ」と話をしてくれればそれでいいと思っています。

飯塚 むかし私が自分の子どもを遊びにつれていった場所などは、子どもの方がよく覚えていて、いざ自分が親になつたときには同じ場所に子どもを連れて遊びにいったりしています。だから、今私たちのやつていることは、子ども達もよく見ていると思うので、中途半端なことはできないと思つてします。

安達 数十年後に富雄地区の活動を担う人材は、今育てる必要があると思つています。富雄北小学校に通う子どもたちの保護者だけで、富雄地区の人口の約1割になります。そういう意味では、私たちが今の保護者世代を支えることは、いつかその世代が地域に目を向けてくれたときに、地域を支える大きな存在になつているのではないかと思ひます。

最後に、一言メッセージがあればお願ひします。

今年から奈良市の委託を受け、市役所の「福祉なんでも相談窓口」において、介護の経験者として認知症の相談にあたっておられる「認知症の人と家族の会奈良県支部」を紹介します。

福祉ホットライン（当事者・団体・施設紹介のページ）

社団法人認知症の人と家族の会 奈良県支部

奈良保健所で認知症老人介護講座や電話相談を受けていた家族の集まりが母体となり、平成6年、全国組織の「社団法人呆け老人をかかえる家族の会」の「奈良県支部」として発足されました。その後、「痴呆」から「認知症」へと呼称変更を機に若年期認知症の人や初期の人たちが本人の思いを語る時代となつたことをも考慮して、平成18年に現在の名称となりました。

認知症というのは慢性の病気です。原因によって、生活の注意点や介護の方法が違つてきます。早期に診断・治療をすれば改善できるものもあります。しかし、そういうことを知らない悪い人も多くいます。

「奈良県支部」では、そのような人の力になりたいとの思いから、行政に働きかけ、奈良市役所内で相談を受ける場を持つこととなりました。同じように苦しんでいる人たちがいます。一緒に考えることで道が開けるのではないでしょうか。

相談日
毎月第1・第3月曜日
(祝日、来年1月4日を除く)
午前10時から午後3時

場所
福祉なんでも相談窓口内
(奈良市役所1階正面玄関ロビー)



家族がつくれた

「認知症」早期発見のめやす

日常の暮らしの中で、認知症の始まりではないかと思われる言動を「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中で日々として参考にしてください。いくつか思い当たることがあれば、一度専門家に相談してみると良いでしょう。

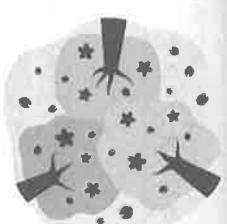
認知症かなと思ったら相談してください

- | |
|--|
| もの忘れがひどい <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる <input type="checkbox"/> 同じことを何度も言う・問う・する <input type="checkbox"/> しまい忘れ、置き忘れが増え、いつも探し物をしている <input type="checkbox"/> 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う |
| 判断・理解力が衰える <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった <input type="checkbox"/> 新しいことが覚えられない <input type="checkbox"/> 話のつじつまが合わない <input type="checkbox"/> テレビ番組の内容が理解できなくなった |
| 時間・場所がわからない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 約束の日時や場所を間違えるようになった <input type="checkbox"/> 慣れた道でも迷うことがある |
| 人柄が変わる <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 些細なことで怒りっぽくなった <input type="checkbox"/> 周りへの気づかいがなくなり頑固になった <input type="checkbox"/> 自分の失敗を人のせいにする <input type="checkbox"/> 「この頃様子がおかしい」と周囲から言われた |
| 不安感が強い <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ひとりになると怖がったり寂しがったりする <input type="checkbox"/> 外出時持ち物を何度も確かめる <input type="checkbox"/> 「頭が変になった」と本人が訴える |
| 意欲がなくなる <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 下着を替えず身だしなみを構わなくなった <input type="checkbox"/> 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった <input type="checkbox"/> ふざげ込んで何をするのも億劫がりいやがる |

連絡先

認知症の人と家族の会奈良県支部 電話 ○七四一-一四一-〇一六
【事務局開設日】火・金曜日 午前10時から午後3時

土曜日 正午から午後3時(祝日休み)



今回は、知的に障がいをかかえ、人とコミュニケーションに課題のある24歳の亮さん(仮名)との音楽療法を紹介します。

亮さんは見、言葉数も多く、いろいろな会話ができる人です。ただ自信を持てない自分を自分で守るために、言い訳をしたり相手に対し攻撃的な言葉を発したりすることが多く、このことは対人トラブルが引き起こる大きな原因でもありました。また亮さんのこの障がいの特徴は周りの人

音楽が言葉に代わること、また音楽が言葉以上の力を發揮することを、みなさもば「存じてしょつか。

音楽療法の 現場より

奈良市の音楽療法

音楽療法は、音楽を使って心の豊かさや健康を回復することを援助するものです。

奈良市では平成9年度より福祉施策のソフト面充実をはかるため、先駆的に子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方々に音楽療法を実施しています。

さてでは、音楽療法の現場の様子を紹介いたします。

お問い合わせ 音楽療法推進室 0742-27-0101

に理解されにくく、誤解を受けやすいこともあります。だから、人と気持ちが通じあつている実感を得にくいため、日常のなか、亮さんは人と仲良くなりたいという思いがあつて接していくものの、いつもどうじか不安気で緊張感が高く、苛立ちや孤独を抱えている

「ゴロゴロ」をイメージしながら太鼓で応じてみました。

亮さんにも
そのイメー
ジが伝わっ
たようで、

想いを、ゆがんだ形でしか表現できない亮さんを感じました。音楽療法では、相手の表現を「ダメな」として捉えるのではなく、音・音楽に込めたメッセージを読みとることを大切にしています。

後に、療法士が「ゴロゴロ」と太鼓を鳴らすやつとつが展開されました。そこには、療法士への挑戦的な姿勢はなく、『カミナリ』を楽しんでる亮さんの姿がありました。そして一緒に演奏を終えると、亮「カミナリさん帰つてんまはつたなあ。」

るための有効な手立てであり、音楽療法の大きな意義といえるでしょう。人とのやりとりにおいてネガティブな感情を抱えがちだった亮さんが、音楽療法で得た「ミニユースション」が、ポジティブな体験として生活の中でキラリと光っていくことを願っています。

療法士「青空が見えついたね。」

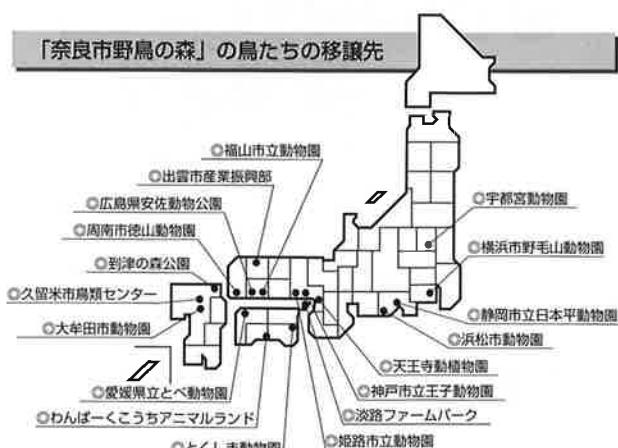
と/or で 最後に/は 療法士が
弾くピアノ伴奏にのせて女
の歌を一緒に歌うことがで
ました。

攻撃的な音を『遊び』に

療法士との信頼関係をつくつてい
く過程で、亮さんはわざと反抗的な
態度をとつて療法士の「反応をうかが
う」ような行動が増えました。ある時、亮さん
が「カミナリだー！」と
言つて耳が割れんばかりの大きな音
でシンバルを故意に叩き続けること
がありました。療法士は亮さんのシ
ンバルの音が単に「悪い音(大きな騒
音)」にならないよう、カミナリの「ゴ



→あらまじである」とが、やりとりに融通性をもたらす。↓

「奈良市野鳥の森」の鳥たちの移譲先**「奈良市野鳥の森」の鳥たちは今！**

総合福祉センター内にあった「奈良市野鳥の森」は平成21年1月末で閉園となり、全ての鳥類(11種181羽)は全国18ヵ所の動物園へ移譲しました。

その鳥たちが元気でいるか気にしていたところ、神戸市立王子動物園に移譲したチャボのヒナがかえったという知らせを聞き、元気に育つ鳥たちに会いに行きました。

王子動物園の石川園長からは、「大切に飼育しております」というお言葉をいただき安心することができました。

**第26回ふれあい大会**

あいでつながる わたしたちのまち奈良

★今年のテーマは… 一大切なあなたと幸せになりた～い～

【日 時】 平成21年11月21日 (土)

午前10時～午後3時 (雨天決行)

【場 所】 奈良市総合福祉センター (左京5丁目3-1)

【内 容】ステージでのミニコンサート・模擬店・授産品販売
田原地区伝統芸能保存会による千本つき
チャリティーバザー・リサイクルショップ他



【主 催】ふれあい大会実行委員会

(構成団体: 奈良市心身障害者・児福祉協会連合会、社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会)

【後 援】奈良市、奈良市教育委員会、奈良市民生委員児童委員協議会連合会

【問合わせ】総合福祉センター ☎0742-71-0770 FAX0742-71-0773

(編集委員
一)

て
います。
ます、多くの方に知
っていました。
いたければと思
っています。

本誌についても、
困りごとで悩んで
いる人の力になりた
いという強い思いが
感じ取れます。
記事の作成にあたり、当事者団体の方
にお話を伺っていますと、「団体名だけで
も良いから知つてほしい」というお言葉
をいたぐることがありました。そこには、
事者・団体・施設紹介のページ」が加わり
ました。

編
集
後
記



発 行:社会福祉法人
奈良市社会福祉協議会
奈良市三条大路一丁目9番10号
電 話:0742-34-4758
F A X:0742-30-2323
E-mail: hureal@narashi-shakyo.com
U R L: http://www.narashi-shakyo.com